NUMAZU JAPAN　CHARTERD, 1967

沼津ワイズメンズクラブ

事務局　〒410-0022沼津市大岡下石田1428－1　沼津YMCAセンター内

2016年 10月　THE Y'S MEN'S CLUB OF NUMAZU

国 際 会 長　主題　Joan Wilson （カナダ）　“ Our Future Begins Today.「私たちの未来は、今日より始まる」
アジア会長　主題　Tung Ming Hsiao （台湾）“Respect Y’s Movement”「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事主題　利根川　恵子（川越）　“For the Future, Act Today!”「明日に向かって、今日動こう」
富士山部長　主題　増田　隆 （富士クラブ）「富士山のように大きな心で奉仕をしよう」
クラブ会長　主題　渡邉　実帆　「温故知新　そして躍動」

今月の聖句

何事にも時があり、
天の下の出来事はすべて定められた時がある。
（旧）コレヘトの言葉　3章1～8節

＜10月　例会＞

１０月１１日(火曜日) 18:30～
ニューウエルサンピア沼津

☆　プログラム　☆

司会：泉　Y’S

開会　点鐘・・・・・・・・・・会　長
開会　挨拶・・・・・・・・・・大村　Y’s
ワイズソング・ワイズの信条・・山野　Y’s
会長　挨拶・・・・・・・・・・・渡邉 実帆会長
ゲスト・ビジター紹介
卓　話　加藤　佳子さん
食前　感謝・・・・・・・・・・・平野　Y’s
誕生日・結婚祝い
出席率　スマイル報告・・・・・各担当委員会
閉会　挨拶・・・・・・・・・・・長谷川Y’s
閉会　点鐘・・・・・・・・・・・会　長

10月　October

HAPPY　BIRTHDAY

該当者ありません

HAPPY　WEDDING
ANNIVERSARY

18日　泉　文雄
19日　曳田　卓

本日の卓話者　加藤佳子さん

「しずおかセラピードッグサポートクラブの活動について」

今月の卓話は沼津市を中心に活動されている「しずおかセラピードッグサポートクラブ」副会長の加藤佳子さんにセラピードッグサポートクラブの活動をご紹介していただきます。

9月例会　　9月13日（火）　沼津YMCAセンター

9月例会はウエルサンピアを離れ、センターでの例会としました。
御殿場クラブの若林久美子ワイズがご親戚の若林直美さんをお連れ下さって、ご一緒に参加してくださり、とても華やかな明るい例会となりました。　3分間スピーチにも参加してくださり、各メンバーが自分の近況など、思い思いに話をする和気藹々とした例会となりました。

＜第39回富士山部部会＞

9月25日、増田富士山部長の地元、富士市で第39回富士山部部会が開催されました。丸山和彦氏（富士市青少年センター所長）による、“青少年の現状とこれから”と題しての講演。吉原高等学校学校、箏曲部の演奏と盛りだくさんのプログラムでした。富士市長、東日本区理事、東日本区役員等多くの方が参加されました。沼津からの参加は、渡邊会長、長谷川、相磯、大村泉、平野、山野さんでした。泉さんは、交際交流事業主査としての今期の取り組み、相磯さんは、東日本区メネット委員長としての今期の取り組み、依頼を当日参加のメンバーに話されました。

報告　長谷川

＜YMCA東山荘　本館献堂式＞

10月9日、新築されたYMCA東山荘本館にて献堂式が行われました。前日から第19回YMCA大会が開催されており、会場は、大会参加者、献堂式参加者が重なり混乱いたしました。富士山部からは、増田富士山部長他、多くの方が参加し新しくなった、東山荘本館のお祝いをいたしました。

報告　長谷川

＜お知らせ＞　沼津ワイズメンズクラブは1967年11月12日、東京クラブ・熱海クラブがスポンサーとなり、日本区44番目のクラブとして御殿場の東山荘でチャーターナイトを迎えました。

2017年2月18日（土）50周年記念例会を開催いたします。（場所：ニューウエルサンピア沼津）

どうぞ、たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

今月の卓話　「NPOしずおかセラピードッグサポートクラブの紹介」

国際セラピードッグ協会の活動をサポートすることを目的として組織を立ち上げ、沼津市を中心にセラピードッグの啓蒙、普及、地域福祉の向上を計ります。また、地域における「捨て犬ゼロ・殺処分ゼロ」を目指し、県保健所、他NPOとネットワーク化を推進。いろいろなイベントに参加し、命の大切さを伝える。最近は、犬だけでなく猫のボランティア団体とも連携し、里親探しもしている。

＜卓話者紹介　　加藤　佳子さん＞

2004.12に夫、加藤元章（沼津市議）が「NPOしずおかセラピードッグサポートクラブ」を立ち上げた時から一緒に活動。2016.4～副会長。2004年8月、ブルースシンガーとして著名な「国際セラピードッグ協会」の大木トオル代表がセラピードッグを連れて、「ぬまづサマーガーデン」のメインアーティストとして来沼。夫は、捨て犬を保護してセラピードッグに育てる、その活動に賛同して、犬を救うためのNPOを立ち上げたが、犬を飼ったことはなく志だけはあった。小さい頃から犬をずっと飼っていて、捨て犬を育てた経験もあり、サポートしてきた。今は保護した柴犬を自宅マンションで飼い、大切な家族となっている。

CF活動　　じゃがいもファンド　10月8日（土）

雨の降り始めた中、何とか荷下ろし配送出来ました。急遽、手伝い参加していただいた三島信金の本間さん、ありがとうございました。

午後には雨も本降りになりましたが、その前の11時には作業終了となり、ひと安心。皆様お疲れさまでした！

報告　大村

これからのクラブ予定

10月15日（土）　「2016ふくSee　ぬまづ福祉まつり」カレーショップ出店

10時～16時　会場：キラメッセ沼津

10月17日(月)　10月役員会

11月 8日（火）　11月移動例会

11月8日（火）彦根クラブ⇒11月9日（水）京都トップスクラブ

11月21日（月）　11月役員会

☆移動例会に参加できないメンバーは必ずメイキャップを！！

11月23日（水・祝）外国人のための「スピーチコンテスト」　下記参照

☆沼津クラブ50周年記念事業☆

日本滞在留学生、外国人の為の　『日本語スピーチコンテスト』

日時:2016年11月23日（水・祝日）

会場:プラサヴェルデ4F会議室

主催:沼津ワイズメンズクラブ　　共催:NPO法人　熱海YMCA

後援　：　沼津市　・　沼津市教育委員会　・　沼津国際交流協会

日本大学国際関係学部

＜50年の思い出③＞　中田　成　チャータメンバー・功労会員

認証伝達式の後、一年も経たないうちに沼津のメンバーは急減し、わずか数人になってしまった。暫くは『七人の侍』などとかっこよく自称していたが、5人になってしまった。事業もせず、YMCAもない地方都市のワイズは同じ経過をたどったものだ。切手だけはともかく「目立つ仕事をしよう」と話し合って、毎月第1日曜日の早朝、駅前の地下道の清掃を決めた。数人で始めたこの仕事は地方新聞に写真入りで報道され、次第にクラブの名が広く知られ始めた。言い出した私一人で働いた朝も何度かあったし、正月の祝日の時もあった。当時の地下道の汚れはひどく階段の下には新聞紙が風に舞い、時には汚物のお土産もあった。数年後この事業は某宗教団体が日曜ごとに早朝7～8人で大手町の地下道と共に手早くやるようになり、少人数のワイズは残念にも押し出されてしまった。

次号に続く

私の旅物語①　　IBC DBC副委員長　平野正文

一日乗り降り自由の**青春18きっぷ**を使い、私が時刻表片手の旅を始めたのは3年前のことです。37年間務めた教育公務員の仕事を一度退職して、解放され晴れて自由の身になってまず目指したのは、すべてが用意された観光会社のツアーではなく手作りの旅をすることでした。私が決めたそのルールはまず**知らない街を歩く**こと、できるだけ**静岡県から離れる**こと、そして**ローカル線にこだわる(新幹線は使わない)**ことです。この私の目指す旅の最も適切な切符が春、夏そして冬年3回JRから発売されている**青春18きっぷ(5回分11,850円)**です。計画は半年前から立てます。まず宿泊場所の選定をするのですが、そこに到着するまでに今までに行ったことがないところを探して、途中下車地を決めていきます。地図帳と最新の時刻表がその時の武器になります。この計画を立てる時(つまり頭の中で妄想旅をすること)がこの旅のたびの一番の楽しみです。

1年目は沼津駅から1時過ぎに出る夜行列車(ムーンライトながら)に乗り、20時間で九州の博多まで行ってしまうという無茶なことをしましたが、2年目からはもっと余裕のある計画づくりをしています。そして3年目の今年は東北(みちのく)一人旅を計画しました。東北の田舎の景色に魅せられて、時には予定していなかった駅に降りたち、駅周辺を気ままに歩き回ることもできました。2泊目はあの米沢牛で有名な山形県米沢市を半日ほど巡りましたが、江戸時代、上杉藩の城下町として栄えたこの町の落ち着いた東北地方都市の雰囲気を初めての知り、よい思い出ができました。私だけではなく米沢のような街に住んでみたいと初めて訪れた人は誰でも思うでしょう。特に有名な上杉藩9代藩主、上杉鷹山の言葉、**“なせば成る　なさねば成らぬ何事も、成らぬは人の成さぬなりけり”**という上杉神社内の碑が特に輝いていたことを覚えています。今回は初めて、福島市から秋田県の大曲までの奥羽本線(ローカル線)の田園風景を楽しみながら鈍行列車で旅しましたが、電車の中で聞こえてくる高校生や、年配の方々の話は新幹線で急いで行く旅では決して聞くことができないものでしょう。次回は毎年8月に全国花火競技大会が開かれている秋田県大曲(大仙市)の様子から続けます。　(To be continued)

ドライバーのつぶやき(4)　　泉　文雄

9月19日(月・祝)、毎週末ぐずついたお天気、午後DBC京都トップスクラブ河合会長が関東への出張帰りに、沼津に寄る事に。渡邉会長より私が行くまで退屈させるなと言う命令(えへへ)、あいにくのお天気何処に行くでもなく、がさつで？騒がしい我が家に寄って頂きました。家族と留めど無い話で時間を潰し、待つこと1時間半位、渡邉会長登板、3人で山中湖に行き、山梨名物「ほうとう」で腹を満たしエクシブ山中湖にてコーヒータイム、晴れていれば正面に山中湖と富士山が一望にできる処なのですが、きっと両会長の日々の行ないが悪いのでしょう・・・残念でした。私の役目はそれで終わり、後は沼津で他のメンバーにバトンタッチ、河合会長楽しいひと時有難うございました。

9月25日(日曜日)目をさまし富士を見ると、朝焼けの頂上付近白く薄く雪化粧、すぐに携帯を手にし初冠雪の写真パチリ(綺麗に撮れました)。

在　籍　者	14　名	スマイル	¥　20,500
出　席　者	10　名	スマイル累計	¥　51,000
ゲスト・ビジター	2　名	BF現金	¥　0
メイキャップ	0　名	YMCA基金	¥　0
功労会員	3　名	出　席　率	71%

編集後記：　記事をお願いした所、たくさんの方が投稿してくださり、感謝です。ありがとうございます。載せられなかった方、来月に必ず載せますので、お許しください。　FBでも毎日色々な方が投稿されて、その方のご様子が良くわかります。情報を配信、共有、皆で繋がること、SNSを良いことに利用して楽しく生きましょう。